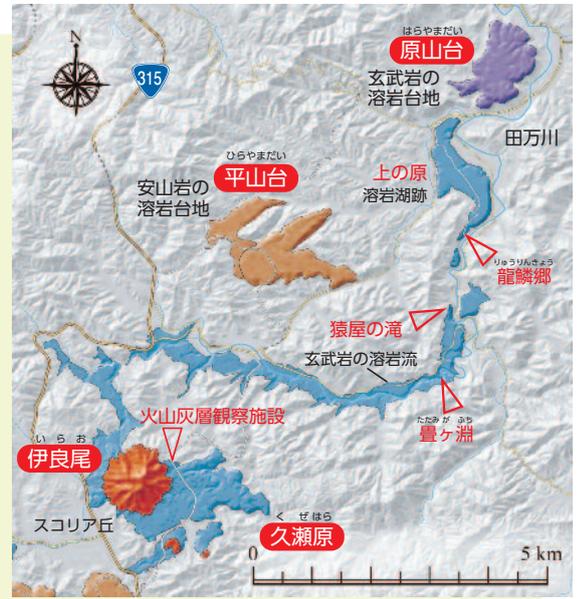


# おすすめ ジオツアー

## 龍が通った道

激しいストロンボリ式噴火でできた地層や  
14kmも流れた溶岩をたどる

今から約40万年前、この地域でストロンボリ式噴火が起こりスコリア丘ができました。その後、さらにマグマが泡だって火山礫や火山灰を、数千メートルの高さまで勢よく噴き上げる噴火を繰り返しました。上空へ運ばれた大量の火山礫や火山灰は、噴火口から北東700mの地点で30m以上降り積りました。次に、スコリア丘の裾野から流れだした大量の溶岩は、溶岩台地を作り、さらに当時の田万川を14kmも流れ下りました。この溶岩の川の流路が龍に似ていることと、地元で語り継がれている龍神伝説にちなんで「龍が通った道」と名づけました。この龍が通った道では、いたるところで美しい柱状節理を見ることができます。県道沿いで簡単に見られる場所は、弥富の畳ヶ淵と猿屋の滝、小川の龍鱗郷です。溶岩の川は、さらに下流に流れ、上の原で溶岩の湖を作りました。



堀川・永尾原図



スコリア丘(伊良尾山)



噴火の様子がわかる地層  
(現在は全景を見ることはできない)



火山灰層観察施設  
(左の地層の一部を見ることができる)



畳ヶ淵の柱状節理



上の原。溶岩流の終点(溶岩湖跡)



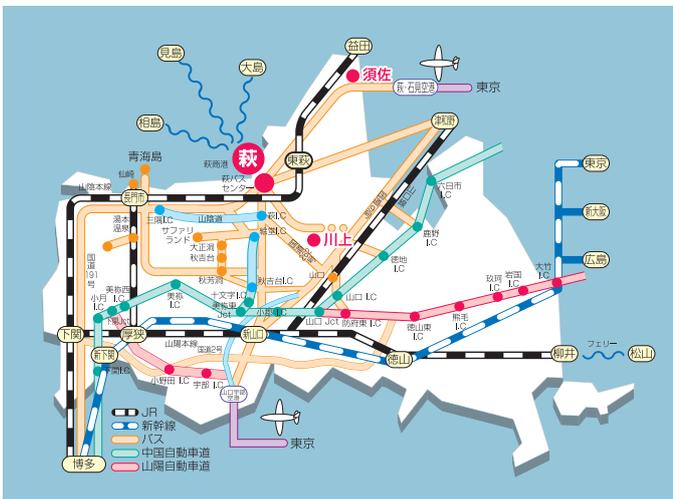
龍鱗郷の柱状節理



猿屋の滝の柱状節理

(参考文献) 井川寿之・今岡照喜(2001) 山口県中央部、白亜紀阿武層群の火山層序・構造と佐々並コールドロンの発見。地質学雑誌、107、243-257。/今岡照喜・西村祐二郎・後藤芳彦・中島和夫・斎藤和男・板谷徹丸(1997) 山陰西部山島火山岩の産状とK-Ar年代。岩鉱、92、302-315。/角縁 進・永尾隆志・長尾敬介(2000) 阿武単成火山群のK-Ar年代とマグマ活動史。岩石鉱物科学、29、191-198。/Kimura, J.-J. and 15 others(2008) Late Cenozoic volcanic activity in the Chugoku area, southwest Japan arc during back-arc basin opening and reinitiation of subduction. The Island Arc, 12, 22-45。/永尾隆志(2002) オープンエアミュージアム 山口の火山。桜プリント社、51ページ。/永尾隆志(2011) 萩ものがたり7 萩の火山のひみつ-阿武火山群。一般社団法人 萩ものがたり、53ページ。/永尾隆志・樋口尚樹・堀川義之・芝 貴人・伊藤靖子・藤田尚子(2014) 絵巻物から読み解く萩の火山。自費出版、10ページ。/山口地学会(1991) 山口県の岩石図鑑。第一学習社、224ページ。/山口地学会(2012) 山口県地質図 第3版(15万分の1)および同説明書。山口地学会、167ページ。/横山泉・荒牧重雄・中村一明編(1979) 岩波講座 地球科学7 火山。岩波書店、294ページ。

※公益財団法人毛利報公会には、絵巻物の画像掲載の許可をいただきました。



## 萩へのアクセス

### ■新幹線の利用

JR新山口駅より直行バス(スーパーはぎ号) 約60分

### ●お問い合わせ

防長交通(株)バスセンター案内所 TEL(0838) 22-3816

中国ジェイアールバス(株)山口支店 TEL(083)922-2519

### ■飛行機の利用

萩・石見空港より乗合タクシー 約75分

(予約制 前日までに申込が必要)

山口宇部空港より乗合タクシー 約75分

(予約制 前日までに申込が必要)

### ●お問い合わせ

萩近鉄タクシー(株) TEL(0838) 22-0924

### ■車の利用

中国自動車道美祢東JCT→小郡萩道路(無料)絵堂ICより20分

お問い合わせやご意見は  
右記にお願いいたします

## 萩市役所 企画政策課ジオパーク推進室

〒758-8555 山口県萩市大字江向510 電話 0838-25-3342 電子メール kikaku@hagi.city.lg.jp